うらやす 議会だより

2026年（令和8年）11月15日

No. 205

発行　浦安市議会
編集　うらやす議会だより編集委員会
〒279-8501　千葉県浦安市猫実一丁目1番1号　☎047-712-6788（直通）
URL　http://urayasu.gsl-service.net/

令和8年度一般会計補正予算や契約の締結など7議案を可決

当代島公民館の長寿命化を目的とする改修工事を行うための工事請負契約3件について可決

令和8年第3回定例会を、9月3日より9月28日まで開催しました。

今定例会では、市長から提出のあった補正予算1件、条例の一部改正3件、契約の締結3件を審議し、令和7年度各会計歳入歳出決算の認定および他1件の認定を除く7議案を可決したほか、議員発議が4件あり否決しました。

また、認定2件は、次期定例会までの継続審査となりました。



新浦安駅北口バスベイ運用開始

うらやす議会だよりを市議会ホームページと「カタログポケット」で配信

市議会ホームページ
https://urayasu.gsl-service.net/

カタログポケット
https://www.catapoke.com/popular/

「カタログポケット」は、スマートフォンアプリやパソコンまたはスマートフォンなどのブラウザでご利用になれます。

第3回定例会 議決内容

補正予算

◎一般会計補正予算（第2号）【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれに1億6200万円を減額し、歳入歳出予算の総額を870億6100万円とした。

条例の一部改正

◎認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
地方自治法施行規則の改正に伴い、引用条項を改めるため、改正を行った。

◎創業支援資金融資及び利子補給条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
産業競争力強化法の改正に伴い、引用条項を改めるため、改正を行った。

◎景観条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
景観法の改正に伴い、引用条項を改めるため、改正を行った。

契約の締結

◎当代島公民館建築改修工事の請負について【賛成多数・可決】
当代島公民館建築改修工事を行うための工事請負契約を株式会社ウラタと4億7245万円で締結した。

◎当代島公民館電気設備改修工事の請負について【賛成多数・可決】
当代島公民館電気設備改修工事を行うための工事請負契約を浦安電設株式会社浦安支店と3億8170万円で締結した。

◎当代島公民館機械設備改修工事の請負について【賛成多数・可決】
当代島公民館機械設備改修工事を行うための工事請負契約を浦安経常機械設備共同企業体と4億10 85万円で締結した。

発議

◎日本政府に恒久平和の実現へ核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出について【賛成少数・否決】

◎日本国憲法第9条の堅持及び恒久平和の実現に向けた外交的努力の強化を求める意見書の提出について【賛成少数・否決】

◎予備自衛官等の職務の円滑な遂行を図るための国家公務員及び地方公務員の兼業の特例に関する法律の廃止を求める意見書の提出について【賛成少数・否決】

◎非核平和都市宣言の理念を踏まえ、非核三原則の堅持を求める意見書の提出について【賛成少数・否決】

報告

◎継続費精算報告書について

◎令和7年度健全化判断比率について

◎令和7年度資金不足比率について

◎下水道事業会計継続費精算報告書について

◎専決処分の報告（損害賠償の額の決定及び和解2件）

◎新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

◎債権の放棄について

◎寄附受入れについての報告（令和8年5月1日から令和8年7月31日まで）

◎例月出納検査の結果報告（5月、6月、7月分）

◎定期監査の結果報告（環境部）

◎令和7年度事業報告書決算書（公益財団法人うらやす財団）

◎令和8年度事業計画書収支予算書（公益財団法人うらやす財団）

◎令和7年度事業報告書（浦安市土地開発公社）

◎令和8年度事業計画書（浦安市土地開発公社）

日程表

※令和8年第3回定例会は下記の日程で行われました。

月日	曜日	内容
9月3日	木	開会、会期の決定、提案理由の説明
10日	木	会派代表総括質疑、議案各委員会付託
14日	月	教育・民生常任委員会
15日	火	都市・経済常任委員会
16日	水	総務常任委員会
24日	木	一般質問
25日	金	一般質問
28日	月	一般質問、委員長報告に対する質疑・討論・採決、発議審議、閉会



一般質問

今定例会では、９月24・25・28日の３日間にわたり、11人の議員が質問し、市政全般に対して活発な論議を展開しました。
ここでは、質問者順にその一部を掲載いたします。

植栽管理について



広瀬明子（無会派）

問　市は緑被率というものでまちの緑を考えているが、樹冠被覆率という考えを取り入れる、あるいは検討するつもりはないか、市の見解を伺いたい。

答　**都市整備部長**　国の都市緑化や植栽管理では、主に緑被率が指標として用いられ、本市においては、現況の緑化面積を把握するため、国を参考に緑被率を用いており、現時点では樹冠被覆率を取り入れる予定はない。しかしながら、木陰をつくる樹木が一定の範囲の地面をどの程度覆っているかを示す樹冠被覆率は、暑さ対策や気候変動対策などの観点から、先進的な自治体では数値を掲げる動きも広まってきており、今後も情報収集を行っていきたい。

いつになっても安心して暮らしていけるまちについて



一瀬健二（公明党）

問　第10期介護保険事業計画の策定に向けた検討についてであるが、第９期計画の記載によれば、在宅サービスを利用する市民の人数が約６００名、この３年間で増加するとあった。
　そこで次期計画を策定するに当たり、令和６年、令和７年の介護認定者数の増加の実態及び第10期の現時点での増加見込みについて伺いたい。

答　**福祉部長**　要支援・要介護認定者数については、令和６年度末が５０７５人、令和７年度末が５４１１人となっている。また、第10期介護保険事業計画期間中における認定者数については、約６千人と見込んでいる。

災害に強いまちづくりについて



上野賢一（公明党）

問　本市の地域防災計画における受援体制の実効性について、他自治体の職員が即座に業務を開始できるような、全庁的な体制構築と業務マニュアルの標準化について伺いたい。

答　**市長**　応援職員が必要となった場合は、広域的な災害対応を行う千葉県に対して要請を行い支援を受けることとなるが、業務の標準化などは必要不可欠であると考える。能登半島地震や千葉豪雨などでも本市職員を派遣しており、現場で必要となる知見を持ち帰っているので、業務の詳細や手順など、地域防災対策マニュアルをブラッシュアップし共有することで、迅速かつ的確な業務執行につながるものと考えている。

子ども・子育て支援について



深津徳則（自由民主党・緑風会）

問　市立幼稚園・認定こども園の募集停止の基本的な考え方の素案について、策定に至る背景となった認識と目的を伺いたい。

答　**健康こども部長**　保育園の需要が高まる一方で、市立幼稚園・認定こども園の園児数は著しく減少している。このことから未就学児保育・教育施設の適正配置等を検討する中で、園での集団規模の縮小により、幼児の発達を促す環境としての集団の機能が著しく低下することへの懸念が改めて認識され、効率的かつ効果的な保育・教育環境の創出を目的に、市立幼稚園・認定こども園について、入園募集停止の検討対象とする基準や基本的な考え方をまとめ、公表することとしたものである。

地域防災計画について



末益隆志（無会派）

問　それぞれの避難所開設・運営マニュアルの内容の更新について、避難所運営委員会等への確認及びペットの取扱いについて市の見解を伺いたい。

答　**総務部長**　避難所開設・運営マニュアルについては、各避難所運営委員会が作成し運用しているが、市と共有しながら、同マニュアルの更新を進めている。
　また、避難所におけるペットの取扱いについては、衛生面や鳴き声などの懸念に配慮する必要もあり、敷地内に専用の受入れスペースを設け、同行避難される方には必要なペット用のケージやリードなどを準備いただき、自ら飼育してもらうといったような運用となっている。

千葉豪雨を踏まえた内水氾濫・豪雨対策について



川野辺則章（無会派）

問　今回の千葉豪雨と同様の降雨が本市で発生した場合、市内でどのような内水氾濫が生じると分析しているか、また、今回の対応を通じて確認された課題について伺いたい。

答　**都市整備部長**　千葉豪雨では千葉市で１時間当たり１１５ミリの雨量を観測したが、本市で国が示す想定最大雨量１５３ミリに達した場合のシミュレーションでは、広範囲で30から50センチメートル程度の道路冠水が発生するとされている。
　本市においては大きな被害はなかったが、今後は、予測が困難で突発的な大雨をもたらす線状降水帯への迅速な対応が大きな課題であると認識している。

これからの地域コミュニティと公共施設の役割について



田村李瑠（無会派）

問　自治会など地域を支えてきた様々な仕組みがあるが高齢化や生活スタイルの変化などにより、これまでと同じ形で地域活動を維持していくことが難しくなっているという声も聞いている。自治会の地域活動について、市が把握している中で、会長や役員等の担い手不足や高齢化の現状と市の課題認識について伺いたい。

答　**市民経済部長**　自治会役員については、自治会員の減少や役割の負担などから担い手が不足し、一部の自治会では高齢化が進んでいる状況である。地域での活動がより活発に行われ、活動が継続していくためには、新たな担い手を確保していくことが課題であると認識している。

民泊について



西川嘉純（自由民主党・緑風会）

問　国の民泊規制に関する方針について、市はどのように受け止めているのか、また、千葉県の動向を市としてどのように捉えているのか伺いたい。

答　**市長**　民泊の規制は、これまでも千葉県に対し要望書を提出しているほか、国土交通大臣を直接訪問し、本市の現状を伝え、適切な規制に必要な制度の見直しを行うよう要望を行ったところである。また、県知事との意見交換でも、民泊の実施を制限する条例の制定について強く要望を行ったところである。こうした中、千葉県においては条例による規制の可能性も含め、民泊事業者に対する適切な規制の在り方についての検討が開始された状況である。

多様な機能と交流が生み出す魅力あふれるまちへ



中村理香子（公明党）

問　河川海岸環境の整備と活用は、総合計画第三次実施計画のうらやすポリシーミックスの大きな柱と認識している。市長は就任以来、遅々として進まなかった県との河川海岸環境整備の協議を加速させてきたが、市として河川海岸環境整備の課題と展望についてどう考えているのか伺いたい。

答　**都市整備部長**　河川海岸については、開放を予定している区間において護岸表面に陥没が見られる箇所があり、まずは管理者である千葉県による安全性の確保が課題だと認識している。
　今後も水辺に親しめる環境整備のため、県の補修作業の進捗に合わせ、開放区間を段階的に拡張していく考えである。

旧了徳寺大学 学校敷地の分割民間売却と運営法人変更について



水野実（市民の会）

問　当該土地の分割譲渡と分筆状況について、市の条例手続の状況について伺いたい。

答　**都市政策部長**　当該用地の北東側について平成28年４月に合同会社ＫＲＦから敷地約７２００㎡の土地で現在のコンフォートスイーツ東京ベイの事前協議を、南西側については同年10月に東京ベイリゾート開発株式会社から、敷地約１万２００㎡の土地で現在のハイアットリージェンシー東京ベイの事前協議を受け付け、両ホテルとも平成28年度中に協定書を取り交わしている。その後、南東側について本年６月に大和ハウス工業株式会社から敷地約３７００㎡の土地におけるホテル計画の事前協議を受け付けたところである。

2025年度決算について



美勢麻里（無会派）

問　財政力指数が２００５年度以降で最も増加していることから、市民と事業者の要望に応え、物価高対策と米不足への対策をもっとできたのではないかと考えている。市の考えを伺いたい。

答　**副市長**　令和７年度の物価高騰対策については、市の財政状況のみで判断するものではないが、本市の地域特性や近隣市の実施状況などを踏まえ、食料品の物価高騰に対する国からの特別加算分も含めた交付金限度額を考慮のうえ、検討したところである。
　国や県の施策と連動し一体となって実施することで、市民生活や地域経済に対する必要な対策を講じることができたものと認識している。



会派代表質疑総括

今定例会では、９月10日の本会議において、３人の議員が会派を代表して質疑を行いました。

ここでは、質疑およびその答弁の要旨について、掲載いたします。

自由民主党・無所属クラブ

一般会計補正予算（第2号）について

問 援複合施設整備事業について、補正の背景と工期への影響の有無について伺いたい。

答 **副市長** 令和8年6月及び7月に建築工事の入札を実施したが、いずれも事業者の応札には至らず、入札が中止となった。

事業者の辞退届では、採算が合わないことなどが挙げられており、物価高騰や労務費上昇を踏まえ、設計を精査・見直し、予算総額を増額するものである。

工期への影響については、発注時期は3か月ほど遅れる見込みであるが、当初の予定どおり令和10年度中の開館を目指し、事業を進めるものである。

問 障がい者福祉施設維持管理事業について、本事業は、東野地区複合施設に屋外活動の場を整備するものと理解しているが、屋外活動の場について、検討している場所はどの位置なのか、また屋外活動の内容としてどのような利用を想定しているのか伺いたい。

答 **福祉部長** 屋外活動の場については、東野パティオ内で生活介護等を運営する事業者から、利用者が室内で落ち着かないときに気持ちの切替えができる場所を設置してほしいとの要望があり、より良い環境を確保するため、安全な屋外活動の場を整備することとしたもので、当該敷地内の雨水貯留施設である広場の一部を活用し、利用者が日光浴や気分転換など安心して過ごせるよう、人工芝の敷設を計画しているものである。

問 過密土地買収等事業について、猫実二丁目北西街区住宅密集等現況調査業務委託料の補正理由および今後のスケジュールの見込みについて伺いたい。

答 **都市政策部長** 猫実二丁目北西街区は密集市街地となっていることから、これまで住環境の課題の解消に向け、過密地区土地買収制度により用地取得を進めてきたところであるが、令和8年7月に地元自治会から住環境の改善を求める要望が寄せられたことを受け、具体的な検討に着手することとしたものである。

今後のスケジュールとしては、今年度、建て替えが困難な住宅や狭あい道路の現況調査を行い、課題を整理した上で、次年度以降、住民意向を踏まえた改善方策を検討していく予定である。

令和7年度各会計歳入歳出決算の認定について

問 令和7年度の市政運営に対する評価及び課題認識について、市の考えを伺いたい。

答 **市長** 令和7年度は、将来を見据えたまちづくりや懸案・課題の解決に向けて必要な施策・事業を推進してきた。食料品をはじめとした物価高騰という喫緊の課題への対応、（仮称）日の出地区防災スポーツ施設等整備事業の着手、クリーンセンター再整備を見据えた基金の創設などを行ったが、各種の財政指標において、健全な財政運営を維持していると認識している。その一方で、入札不調、工事期間の延長なども生じており、物価高騰や人手不足などによる事業への影響が顕著となった1年でもあった。

今後の見通しとしては、人口構造の変化や激甚化する災害への対応など、財政運営を取り巻く環境は厳しさを増すものと考えている。

こうした社会情勢の変化を踏まえ、必要な施策・事業を確実に遂行していくため、将来にわたって健全で安定した財政運営を堅持していく必要があると認識している。

自由民主党・緑風会

一般会計補正予算（第2号）について

問 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、時期を逸することなく物価高騰への対策を講じようとする姿勢は、評価するところであり、その上で、今回の補正編成に当たり、市がどこに重点を置いたのか、その基本的な考え方を伺いたい。

答 **市長** 今定例会に提出した一般会計補正予算については、物価高騰対策をはじめ、懸案課題の解決に向けた取組や実施計画事業の着実な推進という点に重点を置き、年度当初からの社会情勢や行政需要等の変化に対応するとともに、今年度末までに必要となる経費を見込んで編成したものである。

問 自転車乗車用ヘルメット購入補助金が増額されており、補助金の交付実績が当初の見込みを上回る見通しとなったものと伺っているが、市として、着用の広がりをどのように評価しているのか、あわせてさらなる着用の促進に向けて今後どのように取り組んでいく考えなのか、伺いたい。

市民経済部長 当該補助金に当たっては、市民の自転車乗車時の安全に対する意識が高まっていることで着用が広がり、令和8年7月末時点で前年同月比の交付件数を超え、当初想定していた件数を上回る見込みとなったことから増額補正を行うものである。

ヘルメット着用の広がりは、自転車の転倒事故による頭部の負傷防止や軽減につながるものとして、これまでの取組の一定の成果が表れたものと認識しており、今後も、浦安警察署などと連携し、交通安全運動団結式などのイベント時において、ヘルメット着用の重要性を市民に理解を求め、着用が広がるよう周知・啓発を行っていくものである。

当代島公民館の改修に係る工事請負契約について

問 今回の改修は原状回復を基本としながら、学習スペースや授乳室といった機能の充実もあわせて図るものとされている。どこまでを今回の工事に含め、どこから先は含めないこととしたのか、その線引きの考え方について伺いたい。

答 **生涯学習部長** 当代島公民館の改修事業は、建設当初の能力に限りなく近づけることを主眼として、施設の長寿命化を目的に、経年劣化による不具合箇所を修繕や更新すること、また市民の利便性に配慮した社会劣化へ対応することを基本としており、施設の劣化度調査に基づき、優先順位を定め、工事の範囲を決定したものである。

公明党

一般会計補正予算（第2号）について

問 バリアフリー道路特定事業について、今回は設計見直しとのことだが、変更に対する影響について伺いたい。

答 **都市整備部長** 当該事業は、新浦安駅北口美浜地区側のエレベーターの整備であるが、変更に伴う影響については、エレベーターの設置位置や仕様に変更はないが、施工内容の検討に時間を要していることから、供用開始の時期に約1年の遅れが生じる見込みとなっている。

問 それぞれの推奨事業メニュー選定において、優先順位づけをどのように行ったのか伺いたい。

答 **財務部長** 今回の物価高騰対策事業の選定に当たっては、全庁的に支援事業の調査を行い、本市の地域特性やこれまでの実施状況、国・県・近隣市の動向などを総合的に考慮し、これらに加えて、国からの交付金限度額を踏まえ、支援の効果や事業規模から選定したものである。

令和7年度各会計歳入歳出決算の認定について

問 特定健康診査等事業費について、生活習慣病の早期発見・予防を推進する取組として、国民健康保険被保険者に対し特定健診が行われており、令和7年度においては、新たに人間ドック受診費用への助成が始まった。本事業における市の評価並びに市民の健康意識の増進をどのように考えているか伺いたい。

答 **健康こども部長** 国民健康保険被保険者への人間ドック受診費用助成については、令和7年度に1143人への費用助成を行った。助成した中には、これまでに特定健康診査の受診歴がなかった方が303人、特定健康診査の対象外である40歳未満の方が21人含まれており、本事業の開始により、健康診査の受診機会を広げる取組ができたものと考えている。

この人間ドック受診費用助成事業により、自らの健康状態を把握し、生活習慣を改善するきっかけとなるなど、市民の健康意識の増進に寄与するものと考えている。

問 財政調整基金について、公共施設に係る将来的な負担など本市の様々な課題解決に向けて、目的別基金の創設も含め、基金の在り方を検討していくと伺っているが、令和7年度に在り方を検討した結果、どのような活用を実施することとなったか伺いたい。

答 **市長** この基金の一層の活用については、公共施設の更新需要に対応しながら、健全な財政運営を維持していくため、令和7年度の補正予算において、関連する基金への積立てを行うとともに、新たにクリーンセンター再整備事業として、一般廃棄物処理施設整備基金を創設し、そちらへの積立てを行ったところである。特に市民生活の重要な基盤であるクリーンセンターの再整備は、長期かつ大規模な事業となることが想定されることから、財源を明確にしていくとともに、長期的なスケジュール等に基づき効率的な財源を確保するために、新たな基金を創設したところである。

ようこそ浦安市議会へ

令和８年８月１日から令和８年10月31日までの間に、本市の施策等について他市の議会が行政視察に訪れました。

８／19　大阪府吹田市議会
認知症とともに生きる基本条例に基づく認知症施策について

10／14　神奈川県横須賀市議会
不登校対策について（学びの多様化学校）

請願の審査結果

不採択とされたもの

令和８年 請願第２号	非核三原則の堅持を国に求める意見書提出に関する請願



各常任委員会の審査から

今定例会で、所管の委員会に付託された各議案等は、９月14日の教育・民生常任委員会、９月15日の都市・経済常任委員会、９月16日の総務常任委員会でそれぞれ審査しました。

ここでは、主な議案の質疑およびその答弁の要旨について、掲載いたします。

総務常任委員会

一般会計補正予算（第2号）について

問　集合事務所改修事業の継続費総額の増額について、インフレスライド追加工事など、主な要因ごとの金額を伺いたい。

答　資材等の急激な価格高騰に伴い、工事の受注者よりインフレスライド条項に基づく工事費の増額請求があったことから、令和8年7月以降及び令和9年度の工事費の増額として、合計5236万円を増額するものである。

また、施工途中に雨水排水管の破損による水漏れや1階床下への浸水が確認されたことから、それらを補修するため、追加工事分として8151万1千円を増額し2か年合計として6051万1千円の増額となったものである。

問　集合事務所改修事業の設計段階では、既存の雨水排水管や床下の状態はどこまで調査したのか。また、その調査を行っても、今回の破損や浸水を把握できなかったのか伺いたい。

答　劣化度調査では壁の中や床下までは把握できていない状態だったが、施工途中で工事を進めていく中で発覚したものである。

問　消防団の力向上モデル事業の2037万7千円全額が減額となった理由を伺いたい。

答　消防団の力向上モデル事業の減額の理由については、国の消防団の力向上モデルに、ラッピングバスを活用した消防団員の入団促進事業の提案を行ったが、本市の提案が不採択となったことから、当初予定していた消防費委託金を減額するものである。

問　財政調整基金繰入金が4486万円減額され、16億9286万6千円となっている。補正理由について伺いたい。

答　今回の補正は、歳入予算が歳出予算を4486万円上回ることとなったため、その超過分を財源調整として財政調整基金からの繰入金を減額するものである。

教育・民生常任委員会

一般会計補正予算（第2号）について

問　中央武道館空調機及びLED化改修工事設計業務委託について、入札不調で設計業務を令和9年度までの債務負担行為に組み替えるということだと思うが、設計の完了や工事の着手時期など当初の想定からどのように変わるのか伺いたい。

答　設計業務が半年程度遅れることにより、本工事についても半年程度遅れることを想定している。

問　中央武道館空調機及びLED化改修工事設計業務委託が半年遅れることによる利用者への周知方法や代替利用をどのように考えているのか伺いたい。

答　工事の具体的なスケジュールが確定次第、ポスター掲示をするなど、速やかに利用者に周知をしたいと考える。また、工事については、中央武道館全館を閉館することがないよう、休館日を最大限に利用するなど、市民利用に影響がないよう進める予定である。その上で施設が使用できない状況となった場合は、他の曜日に優先的に振り替えることや、運動公園の総合体育館を代替施設として提供するなどの対応を図っていきたいと考える。

問　母子保健事業で、早期不妊検査費扶助費の575万円について、対象を何組程度と見込んでいるのか、積算根拠について伺いたい。

答　当該事業の扶助費の積算については、補助上限額の5万円と予測申請数115組で算出しており、その根拠としては、令和7年度、妊娠届出時のアンケート調査において、治療して妊娠された方が24・2%であったことから、令和7年度の出生数9677人の24・2%、234組で、当該事業が10月1日に開始予定であることから、その半数の115組としたものである。

都市・経済常任委員会

一般会計補正予算（第2号）について

問　自治会集会所建替等事業について、内部設計に切り替えたことによる設計の完了はいつ頃を見込んでいるのか伺いたい。

答　10月末頃を予定している。

問　自治会集会所建替等事業の設計完了後の解体工事の発注時期や完了の見通しはどうなるのか伺いたい。

答　解体までのスケジュールについては、アスベスト調査後の内容を反映した後に、11月下旬を目途に入札を実施し、令和8年度未までには解体を完了する予定で考えている。

問　自転車乗車用ヘルメット購入補助金について、当初予算では、令和8年度から補助額を1件3千円に引き上げたということで、800件分240万円を計上したと理解をしているが、今回の4件分80万円の増額は、同じく1件3千円で1600件分を見込んだのか、積算内訳を伺いたい。

答　積算については、令和8年度7月までの交付件数で、概ね400件になっており、当初予算年度の動向から分析して、8月以降、2000件程度の交付になると見込み、合計で2400件分を見込んだところである。

問　過密土地買収等事業が猫実二丁目北西街区住宅密集等現況調査業務委託料で994万1千円の増額となっているが、積算内訳と考え方について伺いたい。

答　委託業務の内訳としては、計画準備等で38万円、4級基準点測量で138万円、現地測量で238万円、未接道宅地調査で21万円、その他図面報告書作成費で25万円に諸経費534万円を加え、合計994万1千円を見込んだものである。また、積算については、国土交通省の積算基準及び千葉県の積算単価、また業者から徴収した見積りに準じている。

議員研修会を開催しました

8月27日に、政治倫理等調査検討特別委員会に伴う議員研修会を開催しました。

当日は、外部講師を招き、「ハラスメントに関すること」「議会と執行部の適正な関係など政治倫理に関すること」をテーマとして、講演をしていただき、全議員20名が参加しました。

今後の政治倫理等調査検討特別委員会での検討の参考としてまいります。



浦安市議会議員一同で令和8年熊本地震災害義援金を送りました

令和8年熊本地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に対し、衷心よりお見舞い申し上げます。

令和8年熊本地震の被災地域の支援のため、20万円の義援金を「九州市議会議長会災害義援金口座」に送金しました。

被災地の一日も早い復旧と復興をお祈りします。

浦安市議会議員一同

市議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、会議当日に庁舎10階の議場傍聴席受付へお越しください。小学生以下のお子様連れの方が傍聴できる「特別傍聴席」もあります。

各常任委員会等も傍聴することができます。ただし、お子様の傍聴はできません。会議当日に庁舎9階の議会事務局（傍聴受付）までお越しください。

令和８年 第４回定例会の予定

月日	曜日	内容
11月25日	水	議会運営委員会
27日	金	本会議（提案理由の説明）
12月4日	金	本会議（会派代表総括質疑）
7日	月	都市・経済常任委員会
8日	火	総務常任委員会
9日	水	教育・民生常任委員会
14日	月	本会議（一般質問）
15日	火	本会議（一般質問）
16日	水	本会議（一般質問）
17日	木	本会議（一般質問）（質疑・討論・採決）

※定例会の予定は、議会運営委員会で決定されるため、変更となる場合があります。決定された日程は、市役所や公民館等に掲示し、市のホームページでも公開します。

編集後記

本号は、令和8年の第3回定例会について編集しました。

お気づきの点やご意見がございましたら、下記までお知らせください。

浦安市猫実一丁目1番1号
浦安市議会事務局
☎047（712）6788
FAX047（351）1140
gikaijimukyoku@city.urayasu.lg.jp

うらやす議会だより編集委員会
委員長　小林　章宏
副委員長　橋爪　雄輔
水野　実　上野　賢一
深津　徳則　斉藤　哲
広田　尚大